家族介護者のみなさんがリフレッシュしました!

平成20年11月14日・21日の２回に分け、在宅介護者に対して、日頃の介護疲れを癒し、支援する事を目的に尾西支部が家族介護者リフレッシュ事業を開催しました。両日とも23人の方が参加され、１日目には福祉の制度や健康体操・ボランティアによる剣詩舞を鑑賞していただき、２日目には一日バスで南木曽町に出かけ、箸作りや温泉につかり食事をしながら悩み事や情報交換をするなど、のんびりとした一時を過ごされ、気分転換を図って明日への活力としていただきました。

健康体操でリフレッシュ中

福祉実践教室～色々な福祉体験をいかしてね!

社会福祉協議会では、市内の小・中・高等学校の中から社会福祉について学び、各種事業に取り組んでいただく福祉推進校を指定しています。
今年度は５２校を指定し、そのうち小学校２７校、中学校１９校で福祉実践教室を開催しました。車いす体験では、講師の方から「乗っている人が安心できるよう、動かすときは声をかけて」などと指導をうけ、押す方の生徒たちは車いすに乗っている生徒が障害物にぶつからないように、神経を使って誘導し、段差を下りる時も、後ろ向きになり、声をかけながらゆっくり慎重に下ろしていました。

この他にも、点字・手話・高齢者擬似体験・ガイドヘルプなども実践しています。実際に触れることで、障害を持つ方の日常生活で「困っていること」を感じてもらいます。

そして自分たちが、「できること」を考えてもらえる機会になるように、実施しています。

車いすで段差を下りる体験中

視覚障害者パソコン教室が終了しました

移動式まいるか２号の車内での勉強の様子

平成20年10月7日から11月25日までの毎週火曜日の午後、尾西庁舎で視覚障害者の方を対象に視覚障害者パソコン教室を開催しました。この講座は移動パソコン教室まいるか2号の車内で開催するもので、5名の方が参加しました。受講者はマンツーマンで指導を受け、熱心に取り組み、最後にはインターネットで情報を取ったりメール作成等をマスターして今後自分でも活用できていく事を願って終了いたしました。